

心のほけんだより



2023年11月2日発行 No.10 天王寺川中学校 保健室

今月の品格教育の目標は「^{ほうし}奉仕」です。

「^{ほうし}奉仕」という言葉を聞いて、みなさんはどんなことを想像しますか。

ボランティア、^{ほうしかつどう}奉仕活動などを想像する人が多いのではないのでしょうか。

ボランティアも^{ほうしかつどう}奉仕活動も、人の役に立ちたい、社会の役に立ちたいと思い行動することです。ボランティアは、自分の意思で自らすすんで行動するものですが、^{ほうしかつどう}奉仕活動は、先生の指示（学校行事など）ですることもあります。

実際に「^{ほうし}奉仕」って、何をしたらいいのかわからない。と思っている人もいますでしょう。どんなに小さなことでも、人の役に立ちたい、社会の役に立ちたいと思い行動することが大切です。

教室や廊下^{ろうか}に落ちているゴミを拾い、ゴミ箱に捨てる行動も立派な「奉仕」です。

まずは、身の回りのことから始めてはどうでしょうか。

そして、このような行動をとっている友達を見かけたら、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えましょう。みなさんの「優しさ」と「おもいやり」の輪が広がっていくでしょう。



「さようなら」「バイバイ」「またあした」

^{だれ}誰かと別れるときに使う言葉です。学校帰りに友達にも使います。

「またあした」という言葉は、

「明日も楽しみ！」

「明日も友達と会える！」

というようなポジティブな気持ちになります。

^{いや}嫌な気持ちで1日を終わると、「またあした」という言葉が出ないでしょう。



みんなが「またあした」と言って、家に帰ることができるような学校生活を送りたいですね。そのためには、一人ひとりが「^{ほうし}奉仕の心」と感謝の気持ちを持ち、^{たが}お互いに「優しさ」と「おもいやり」のある関わりを心がけることで実現できるのではないのでしょうか。

